



ルネサンスの響き

～フランドルとイングランドの出会い～



2025年 9月20日 (土)

場所： ムジカーザ (代々木上原)

開演： 19時15分 (18時45分 開場)

料金：一般／4,000円

学生／2,000円

カラー解説ノート付き



小野絢花 チェンバロ、ポルタティブオルガン

森吉京子 リコーダー

中島恵美 リコーダー、ルネサンス・フルート

－プログラム－

ダンスタブル Quam pulchra es

デュファイ Flos florum

ベディンガム Fortune alas

ルネサンス器楽集《Tandernaken》より抜粋

ヘンリー8世歌集より Green sleeves

ボードウィン Duo

《Browning》のメロディに基づく器楽曲

ほか

■ 予約・お問い合わせ

※電話受付は 9/19 20:00迄

・Peatix (ネット申し込み)

→

・Moriのリコーダー：

euterpe@ms.0038.net

電話 043-242-9393



演奏会に寄せて

15～16世紀、ヨーロッパ音楽が大きく花開いた時代。

洗練された対位法で知られるフランドル楽派の音楽と、

繊細で優美な響きを奏でるイギリスの作曲家たちが出会いました。

バッハを始め後世の作曲家達に多大な影響を与えた音楽が、今ふたたび時を超えて響き合います。

プログラム前半では、ダンスタブル、デュファイ、ジョスカン、ヘンリー8世の音楽、それぞれの作曲家が紡いだ美しき旋律と構造、宗教的祈りと芸術的探求が交錯したルネサンス音楽を、リコーダー、ポルタティブオルガン、チェンバロの響きでお楽しみください。

プログラム後半では、イギリスで大流行したグリーン・スリーヴス Green sleeves とブラウニング Browning のメロディをテーマに、16世紀以降のイギリス音楽の道筋を綴っていきます。



小野 絢花

チェンバロ、オルガン

東京音楽大学ピアノ科卒業。パリ・エコールノルマル音楽院でピアノ及び室内楽を修了、現代音楽奏法と古楽理論に着想を得たピアノ作品を研究。R.スチュワートの元で古楽唱法を学ぶ。スイス、バーゼル音楽大学古楽科スコラ・カントルムで古楽鍵盤演奏修士号取得。歴史的奏法と理論を学ぶ。



森吉京子 リコーダー

オランダ、デン・ハーグ王立音楽院卒業。リコーダーをR.カンジに、音楽理論をR.スチュワートに師事。リコーダーを山岡重治に師事し東京藝術大学博士後期課程学位取得。全日本リコーダー教育研究会リコーダーコンテスト審査員。YAMAHAミュージックアベニュー千葉リコーダー教室講師。



中島 恵美

リコーダー、ルネサンス・フルート

東京藝術大学音楽学部器楽科リコーダー専攻卒業、2014年度同大学より「安宅賞」受賞。その後渡仏、2018年にリヨン国立高等音楽院CNSMDL古楽科にて仏国家資格の演奏家ディプロマを取得、2020年に同音楽院修士課程修了。2022年度にフランス音楽芸術著作権管理協会アダミより奨学金を授与される。



【会場のご案内】

MUSICASA (ムジカーザ)

東京都渋谷区西原3-33-1

Tel.03-5454-0054 Fax.03-5454-0053

◆アクセス

小田急線・東京メトロ千代田線「代々木上原駅」東口より徒歩2分

